

# 示 談 書

被害者 (以下「甲」という。) 及び被疑者 (以下「乙」という。) は、令和 年 月 日発生  
の暴行被疑事件 (以下「本件」という。) につき、本日以下のとおり示談したことを証して、本示談  
書を作成した。

- 1 乙は、甲に対し、本件の示談金として金 万円を支払う義務があることを認める。
- 2 乙は、前項の金員を甲が指定する預金口座へ振り込む方法によって支払う。振込手数料は乙の負担とする。
- 3 甲は、乙から前項の示談金の支払いを受けたことに鑑み、本件について、乙に対する刑事処分は求めないことを表明する。
- 4 甲及び乙は、甲と乙との間には、本示談書に定めるものの他、何らの債権債務関係も存しないことを確認する。
- 5 甲及び乙は、本示談書の原本2通を作成し、甲において1通、乙において1通をそれぞれ保管する。

以 上

令和 年 月 日

(甲)

氏名 印

(乙)

氏名 印